

平成23年度科学・技術関係予算についての意見募集結果
(24140：RIビームファクトリー計画の推進)

| ご意見の概要 | 件数 |
|------------------|------|
| このまま推進すべき | 131件 |
| 改善・見直しをした上で推進すべき | 1件 |
| 推進すべきではない | 1件 |
| その他 | 0件 |
| 合計 | 133件 |

【主なご意見】

アメリカならびにドイツにおいても、2010年代半ばを目標に同等以上の性能を持つ施設の建設が進められており、アメリカ・ドイツの両施設稼働後においても、RIBFのみが実現可能な10年20年後の世界最先端の研究目標を定めた上で、RIBF計画を推進すべき。

RIビームファクトリーは、世界に誇る研究施設である。多様な物質を作る為に、豊富な原子核を生成できる研究施設である。すでに世界初の原子核を生成しており、その成果は大変有望である。長期的視野で支援すべきである。ただし研究成果の社会還元にも留意すること。

不安定原子核(RI)の加速器施設は、世界で激しい競争がある。その中で、理研のRIBFはいち早く完成し、今後10年は世界一の施設として分野のトップを走ることが期待されている。装置開発を行うとともに、十分な運転時間を確保し、研究成果を出し続けていくことが必須。

特に現在では資金などの問題で、上記の加速器、実験設備を稼働することが出来るのが、年間で約5ヶ月ほどとなってしまうので、稼働時間の延長についても推進してほしい。